

特集

2019年度都道府県予算 2.4%増
五輪・W杯、災害対策に手厚く

10

2 片山善博の直言

4 ニュース & インサイド
浜松市、行政区再編で住民投票

5 霞が関 底流伏流（警察庁）
東京五輪、テロ対策の課題

6 特別寄稿 橋下 徹氏
統一地方選目前、実現可能な公約とは

34 グローカルインタビュー
会計検査院長 小林 麻理氏

37 地域ブランド戦略 殿村 美樹氏 **新連載**
一引き、二運、三器量

38 フォーカス
「縄文」で地域を活性化

44 キーパーソン 東京都 高橋 竜太郎氏
ホテル客室にバリアフリー義務化

46 自治体財政 改善のヒント 鈴木 文彦氏
病院経営、改善のカギは医師確保

48 事業承継と地方再生 後藤 俊夫氏
「迷ったら茨の道を行け」

50 観光マーケティングのすすめ 高橋 一夫氏 **新連載**
DESTINATION・マーケティングで地域活性化

52 地域共生社会への課題 浅川 澄一氏 **新連載**
求められる「共生社会」とは

54 地方の人材育成はいま 山本 繁氏 **新連載**
ホスピタリティ戦略が地元密着企業の勝ちパターン

56 スポーツタウンへまちづくり 小石 勝朗氏 **新連載**
千葉県一宮町・クリーンシーズ

58 大学、地域を拓く
群馬大 自動運転研究、20年の実用化めざす

60 議長に聞く
和歌山県北山村議会議長 久保 学氏

61 ニュース・ウォッチング

64 Book Review/バックステージ



〈表紙の写真〉急ピッチで進む堤防の復旧工事（岡山県倉敷市）

岡山県倉敷市の真備町有井地区は18年7月の西日本豪雨で末政川の堤防が決壊し、水流で地盤がえぐられて家屋が傾くなど甚大な被害が出た。同県は災害対策のため18年度に

大型の補正予算を組み、19年度当初予算では公共施設等の復旧に180億円を計上した。現地では6月頃の出水期までの完了を目指し、急ピッチで工事が進む。

仮設住宅は18年8月に着工、9月に入居が始まった。倉敷市では家に戻れないなどの理由で、なお598人（19年1月末時点）が住んでいるという。（文と写真＝山田 哲也）